

三井関係文献目録 二〇一七

〈社史など〉

- 大牟田市史編さん委員会『新大牟田市史』別冊「年表と写真
でみる大牟田市の一〇〇年」大牟田市 二〇一七年三月
三井造船株式会社一〇〇年史編纂委員会『三井造船株式会社
一〇〇年史』三井造船株式会社 二〇一七年一月

〈単行本〉

- 小山俊樹『評伝 森格―日中対立の焦点』ウェッジ 二〇一
七年二月
武居奈緒子『三井物産の組織デザイン―総合商社の国際競争
力』日本評論社 二〇一七年八月
菊地浩之『三井グループの研究』洋泉社 二〇一七年一〇月
大喜多甫文『伊勢商人と江戸店』（私家版） 二〇一七年一二
月

〈論文・近世〉

- 服部利幸「戦略マップの失敗事例分析への応用―三井高房
「町人考見録」を事例として」立命館大学地域情報研究所
紀要『地域情報研究』六号 二〇一七年三月
千本暁子「近世鴻池家における別家制度の変容―通説の検証

を通して」経営史学会『経営史学』五二巻一号 二〇一七
年六月

鈴木敦子「呉服太物の価格設定法―奈良屋杉本家を中心に」

経営史学会『経営史学』五二巻二号 二〇一七年九月

飯野幸江「享保期における三井家の本店一巻と両替店一巻の

決算帳簿」嘉悦大学『嘉悦大学論集』六〇巻一号 二〇一
七年一月

荒武賢一朗「近世における銀主と領主」日本史研究会『日本

史研究』六六四号 二〇一七年十二月

賀川隆行「近世前期の江戸木綿問屋川喜田家の伊勢店」『三

井文庫論叢』五一号 二〇一七年二月

村和明「一八世紀前期における三井大元方の権力構造―帳簿

の様式と正徳期の内部対立を中心に」『三井文庫論叢』五

一号 二〇一七年二月

下向井紀彦「一八世紀における三井越後屋の宣伝広告―引札

に関する基礎的研究」『三井文庫論叢』五一号 二〇一七

年二月

〈論文・近代〉

- 木山実「三井物産パリ支店初代支配人坪内安久について」関
西学院大学商学研究会『商学論究』六四巻二号 二〇一七
年一月

- 野依智子『「家族賃金」観念の形成と歴史的意義——一九二〇年代を中心に』法政大学大原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』六九九号 二〇一七年一月
- 植村善博「明治一八年大阪水害のかわら版について——一八八五（明治一八）年淀川大水害の研究 その三」佛教大学歴史学部『歴史学部論集』七号 二〇一七年三月
- 片野雄介「富岡製糸場の発掘調査」品川区立品川歴史館『品川歴史館紀要』三二二号 二〇一七年三月
- 加藤健太「占領下の三井鉱山——経営者の選任をめぐる」九州大学附属図書館付設記録資料館産業経済資料部門『エネルギー史研究』三二二号 二〇一七年三月
- 向後恵里子「蛾の図像から蝶の図案へ——和田英作の三井呉服店絵葉書からみる明治時代後期百貨店の広告イメージ」『明星大学研究紀要』二二五号 二〇一七年三月
- 呉起「辰丸事件の対日ポイコット運動と中国商人」新潟大学大学院現代社会文化研究科『現代社会文化研究』六四号 二〇一七年三月
- 谷川みらい「新町紡績所の払下げ過程再考」東京大学日本史学研究室『東京大学日本史学研究室紀要』二二二号 二〇一七年三月
- 鍾淑敏（朝元照雄訳）「台湾殖産株式会社における海南島事業の研究」九州産業大学経済学会『エコノミクス』二二巻 二〇一七年七月
- 四号 二〇一七年三月
- 長島修「南方軍政下の日本企業——立命館大学経営学会『立命館経営学』五五巻六号 二〇一七年三月
- 松田裕之「関戸由義の来歴に関する新知見——三井家記録文書より」神戸学院大学経営学会『神戸学院大学経営学論集』一三巻二号 二〇一七年三月
- 吉森賢「プラット社と豊田自動織機製作所——衰退と発展の決定要因」横浜経営学会『横浜経営研究』三七巻三・四号 二〇一七年三月
- 近藤順一「創業期の資生堂と福原有信の経営戦略」埼玉大学経済学会『経済科学論究』一四号 二〇一七年四月
- 五味篤「製錬の歴史『串木野鉱山』編（一）串木野鉱山の技術発達史」『季刊資源と素材』二巻三号 二〇一七年七月
- 鹿野嘉昭「為替会社の破綻処理をめぐる」同志社大学経済学会『経済学論叢』六九巻一号 二〇一七年七月
- 中川宗人「戦前期日本における経営理念——武藤山治とパードにおける組織観の分析を通して」法政大学大原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』七〇五号 二〇一七年七月
- 平井岳哉「三井物産のプロイラービジネス——一九六〇年代から一九七〇年代を中心に」獨協大学経済学部『獨協経済』一〇〇号 二〇一七年七月

朱徳蘭（朝元照雄訳）「台湾拓殖株式会社の政商ネットワーク

月

ク関係（一九三六～一九四五年）」九州産業大学経済学会

『エコノミクス』一二二巻一号 二〇一七年九月

橋口勝利「鐘淵紡績株式会社の企業合併戦略と中京圏紡績業

―救済合併から戦略的合併へ― 関西大学経済学会『関西大

学経済論集』六七巻二号 二〇一七年九月

五味篤「製錬の歴史『串木野鉱山』編（二）串木野鉱山の技

術発達史』『季刊資源と素材』二巻四号 二〇一七年一

月

若林幸男「戦間期三井物産職員の定期昇給とボーナス決定の

メカニズム―一九二〇～三〇年代のシドニー支店に対する

分析」社会経済史学会『社会経済史学』八三巻三号 二〇

一七年一月

鈴木邦夫「三井物産における業績査定と賞与の著しい累進化」

『三井文庫論叢』五一号 二〇一七年二月

〈その他〉

植地勢作「評伝 藤原銀次郎（一一）（一二）（一三）（一四）」

渋沢栄一記念財団『青淵』八一四・八一七・八二〇・八二

三号 二〇一七年一・四・七・一〇月

清水憲一「世界遺産のより深い楽しみ方―明治日本の産業革

命遺産」吉川弘文館『日本歴史』八二四号 二〇一七年一

鈴木淳「世界遺産のその先―富岡製糸場と絹産業遺産群」吉

川弘文館『日本歴史』八二四号 二〇一七年一月

榎木敬「続・我が国の人事・労務管理のルーツを探る―三井

家奉公人の労働条件」労働調査会『先見労働管理』一五五

二・一五五四・一五五六・一五五八・一五六〇・一五六二・

一五六四・一五六六・一五六八・一五七〇・一五七二・一

五七四号 二〇一七年一月～二月

荻野勝正「富岡製糸場レンガの刻印」渋沢栄一記念財団『青

淵』八一五号 二〇一七年二月

池上重康「資料紹介『三井鉱山五十年史稿 巻十八』より第

十三編 職員 第五章 社宅施設」九州大学附属図書館付

設記録資料館産業経済資料部門『エネルギー史研究』三二

号 二〇一七年三月

三井久安「私のルーツ探しの旅―三井氏を訪ねて」岡崎地方

史研究会『岡崎市地方史研究会研究紀要』四五号 二〇一

七年三月

吉川容「ビジネス・アーカイブズの現状と課題―三井文庫の

事例より」神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会『神奈川県

歴史資料取扱機関連絡協議会会報』四三号 二〇一七年

三月

村和明「菱屋東・中・西新田と三井」新風書房『大阪春秋』

一六七号 二〇一七年七月

池上重康「三井鉱山株式会社役員社宅懸賞設計について」

『日本建築学会大会学術講演梗概集』二〇一七年八月

大磯町郷土資料館『大磯別邸城山荘―三井高棟が遺したもの』

大磯町郷土資料館 二〇一七年一〇月

小田辰兵衛『持倉鉱山―写真と資料』（私家版） 二〇一七年

一二月

廣岡家研究会「史料紹介 廣岡家文書と大同生命文書―大坂

豪商・加島屋（廣岡家）の概容」『三井文庫論叢』五一号

二〇一七年二月

〈補遺〉

小林三郎『三井船舶の欧州航路物語』（私家版） 二〇一三年

七月

小林三郎『民営還元―物語―外航海運の民営還元六〇周年

を迎えて』（私家版） 二〇一三年七月

田中麻衣「十七世紀における本所・向島・深川・浅草地域の

形成過程―寺院の起立・移転を中心にして」すみだ郷土文

化資料館『すみだ郷土文化資料館研究紀要』三号 二〇一

六年三月

村山元理「文人実業家・高橋義雄と『水戸学』―三井の重役

から数寄者へ」常磐大学国際学部『常磐国際紀要』二〇号

二〇一六年三月

呉起「三井物産の中国進出について―山東省の落花生・落花

生油の取引を中心に」新潟大学大学院現代社会文化研究科

『現代社会文化研究』六三号 二〇一六年二月

中西聡『旅文化と物流』日本経済評論社 二〇一六年十二月

※『三井文庫論叢』五〇号別冊「三井文庫史料 私の一点」

（二〇一七年五月刊行）に、一三〇名をこえる方々からご

寄稿いただいたが、ここでは省略した。